

平成26年度 新宿区多文化共生まちづくり会議

第7回「災害時における外国人支援の仕組みづくり」部会 議事概要

日 時 平成26年8月4日（月）14:00～16:00

場 所 区役所本庁舎 302会議室

出席委員 稲葉委員、森田委員、金 朋央委員、曹委員、江副委員、鈴木委員、バーバー委員、朝倉委員、勝村委員 9名

欠席委員 毛受委員、魚見委員、二瓶委員、金 根熙委員、丁委員、イーイーミン委員、太田委員 7名

1 開会

2 前回（第6回部会、第4回・5回ワーキング・グループ）の振り返り

○事務局から議事内容について報告を受けた。

3 災害部会 提言（案）について

・外国人住民が多く、流動性が高く、（国籍等による）コミュニティも多様である＝災害時の取り組みを困難にさせる、としてしまうと言い訳のようにも受け取れる。特に新宿区に住む外国人の多くは留学生であることから、災害時には高齢者や要介護者を助ける力になり得る。寧ろプラス面もあるのではないか。

・外国人は「防災意識が不足している」「災害時、どのような行動をとるか予測がつかない」等の誤解を与えかねない表現は、避けるべきである。

・「外国人防災リーダー」の定義がないなか、その役割について記載すると限定的になってしまうので、そうした人材を育成する「仕組み」の必要性について書くのはどうか。

・被災者カードへの記入項目に「国籍」を入れるか等、大使館への通報を心配する難民への配慮も忘れてはならない。

4 今後の予定

第4回新宿区多文化共生まちづくり会議

日時：平成26年8月29日（金） 15:00～17:00

会場：区役所本庁舎 5階 大会議室

5 閉会